

第3回

あぶしん資産運用セミナー

2022年7月5日、三菱UFJモルガン・スタンレー証券 藤戸 則弘氏を講師に迎え、「当面の投資環境と運用戦略」をテーマに第3回あぶしん資産運用セミナーをオンラインで開催しました。藤戸氏は、米国等主要国の今後の景気動向や、資源高により長期化が懸念される物価高が、マーケットに与える影響について話されました。最後に、株式マーケット分析について説明され、今後の資産運用のポイントを解説されました。当金庫は、お客様の資産形成のため、今後も各種セミナーを通じて、お客様のニーズに沿った金融サービスや情報提供に努めてまいります



三菱UFJモルガン・スタンレー証券 2022年7月4日作成 Investment Information

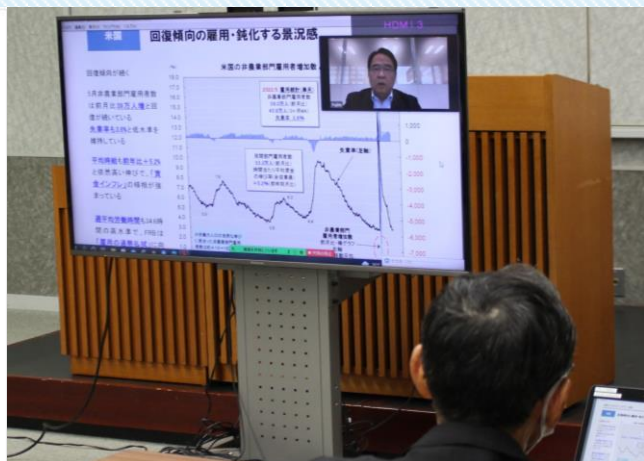
当面の投資環境と運用戦略

【マクロ動向】

- ◆回復傾向も鈍化の兆候が顕在化した米国経済
- ◆FRBとECBは政策転換・上昇傾向の半長期金利
- ◆円金利先物は連続大幅利上げを示唆
- ◆長期化が懸念される「物価高」
- ◆「ウクライナリスク」で鈍化傾向の欧州景況感
- ◆中国経済は「ゼロコロナ政策」による減速も最悪期は脱却
- ◆中国当局の鉄鋼減産指導に一運感・鋼材価格に再軟化の兆し
- ◆乱高下する原油・コンテナ輸送賃上げに一服感
- ◆回復が緩慢な原油生産・サウジアエが緩を握る
- ◆タイトな需給・地政学的リスクから、上昇傾向の商品市況
- ◆FRBの引締め強化でドル/円相場は円安傾向
- ◆緩慢な回復に留まる日本経済

【株式マーケット分析】

- ◆「ウクライナリスク」に直面する欧州
- ◆中央銀行の政策急転換が招く大変動相場
- ◆成功例となった1994～95年の大福利上げ
- ◆産出が約4年に及んだ第二次オイルショック
- ◆大型優良株主導の展開・テクニカル指標の活用
- ◆バリュエーションで割高な米国株・割安な日本株
- ◆投資主体者別売買動向



「当面の投資環境と運用戦略」

講師：三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

参与 チーフ投資ストラテジスト 藤戸 則弘氏



あぶくま信用金庫